

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	総合演習 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時間	後期	教室名	普通教室 学外活動
担 当 教 員	専任教員	実務経験と その関連資格	理学療法士として多岐に渡る疾患の対象者を担当した実務経験有り。			
《授業科目における学習内容》						
地域の関連機関や保健教育機関と連携し、その機関における役割や運営実態を見学や体験を通じて学ぶ。またそれらの活動を通して、グループで情報を共有し、発表やレポートにて個々の価値観を表出したり、他者の価値観を尊重し、合意形成を目指す。						
《成績評価の方法と基準》						
発表やレポートなどの成果物(100%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
《授業外における学習方法》						
地域活動における関連機関の役割を予習し、見学や体験時にそれらを基に言動できるよう事前学習を行う。						
《履修に当たっての留意点》						
専門職人になる上での資質を身に付けるための重要な科目です。礼節ある言動を意識しましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	障がいスポーツセンターの役割を理解する。	配布資料等	事前学習(30分) 関連機関についての予習 事後学習(30分) 見学・体験の復習	
	各コマにおける授業予定		障がいスポーツセンターでの運営や事業を見学・体験する。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	障がいスポーツセンターの役割を理解する。	配布資料等	事前学習(30分) 関連機関についての予習 事後学習(30分) 見学・体験の復習	
	各コマにおける授業予定		障がいスポーツセンターでの運営や事業を見学・体験した内容をグループで振り返り、自己および他者の価値観を合意形成する。			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	障がいスポーツセンターの役割を理解する。	配布資料等	事前学習(30分) 関連機関についての予習 事後学習(30分) 見学・体験の復習	
	各コマにおける授業予定		グループで振り返り、自己および他者の価値観を合意形成した内容を発表する。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	保健教育機関の役割を理解する。①	配布資料等	事前学習(30分) 関連機関についての予習 事後学習(30分) 見学・体験の復習	
	各コマにおける授業予定		保健教育機関での運営や事業を見学・体験する。			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	保健教育機関の役割を理解する。①	配布資料等	事前学習(30分) 関連機関についての予習 事後学習(30分) 見学・体験の復習	
	各コマにおける授業予定		保健教育機関での運営や事業を見学・体験した内容をグループで振り返り、自己および他者の価値観を合意形成する。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	保健教育機関の役割を理解する。①	配布資料等	事前学習(30分) 関連機関についての予習 事後学習(30分) 見学・体験の復習
		各コマにおける授業予定	グループで振り返り、自己および他者の価値観を合意形成した内容を発表する。		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	保健教育機関の役割を理解する。②	配布資料等	事前学習(30分) 関連機関についての予習 事後学習(30分) 見学・体験の復習
		各コマにおける授業予定	保健教育機関での運営や事業を見学・体験する。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	保健教育機関の役割を理解する。②	配布資料等	事前学習(30分) 関連機関についての予習 事後学習(30分) 見学・体験の復習
		各コマにおける授業予定	保健教育機関での運営や事業を見学・体験した内容をグループで振り返り、自己および他者の価値観を合意形成する。		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	保健教育機関の役割を理解する。②	配布資料等	事前学習(30分) 関連機関についての予習 事後学習(30分) 見学・体験の復習
		各コマにおける授業予定	グループで振り返り、自己および他者の価値観を合意形成した内容を発表する。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者等予防事業所の役割を理解する。	配布資料等	事前学習(30分) 関連機関についての予習 事後学習(30分) 見学・体験の復習
		各コマにおける授業予定	高齢者等予防事業所での運営や事業を見学・体験する。		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	高齢者等予防事業所の役割を理解する。	配布資料等	事前学習(30分) 関連機関についての予習 事後学習(30分) 見学・体験の復習
		各コマにおける授業予定	高齢者等予防事業所での運営や事業を見学・体験した内容をグループで振り返り、自己および他者の価値観を合意形成する。		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	高齢者等予防事業所の役割を理解する。	配布資料等	事前学習(30分) 関連機関についての予習 事後学習(30分) 見学・体験の復習
		各コマにおける授業予定	グループで振り返り、自己および他者の価値観を合意形成した内容を発表する。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児・発達支援事業所の役割を理解する。	配布資料等	事前学習(30分) 関連機関についての予習 事後学習(30分) 見学・体験の復習
		各コマにおける授業予定	小児・発達支援事業所での運営や事業を見学・体験する。		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	小児・発達支援事業所の役割を理解する。	配布資料等	事前学習(30分) 関連機関についての予習 事後学習(30分) 見学・体験の復習
		各コマにおける授業予定	小児・発達支援事業所での運営や事業を見学・体験した内容をグループで振り返り、自己および他者の価値観を合意形成する。		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	小児・発達支援事業所の役割を理解する。	配布資料等	事前学習(30分) 関連機関についての予習 事後学習(30分) 見学・体験の復習
		各コマにおける授業予定	グループで振り返り、自己および他者の価値観を合意形成した内容を発表する。		